

令和 8 年度 第 1 回 中央区地域公共交通に関する意見交換会 会議概要

日 時	令和 8 年 5 月 21 日（木）10：00～10：45
会 場	ふるまち庁舎 5 階 ミーティングルーム
出 席 者	出席者名簿のとおり
事 務 局	中央区地域課
内 容	1. 開会 開会にあたり、会長より本会議の位置づけなどについて説明。 2. 意見交換 【意見交換事項】 ○紫竹山地区住民バス運行計画（新規）（案）について 事務局より、資料 1、資料 1-2 に基づき新規運行計画案について説明。 （主な質疑・意見等） ・未就学児 2 人以上は、3 人でも 4 人でも 130 円なのか。 ⇒大人 1 人につき、未就学児 2 人以上は、2 人目以降、1 人 130 円ずつとなる。 ・Suica は使えるのか。 ⇒回数券と現金のみ対応。Suica は、導入・管理費が高価で費用対効果が見込めないため導入は難しい。 ・終点が上所駅になっているが、新潟駅にする予定はあるか。 ⇒住民バスは既存公共交通を補完する制度である。新潟駅へは既存公共交通の利用を基本とし、接続はしないこととした。上所駅については、周辺の店舗への買い物需要や上所駅の供用開始を踏まえ、交通結節機能を持つ拠点としてルートに組み込んだ。 ・基本的にバス停は民地内に設置されるものが多いと思うが、北越会館前は道路上に設置する予定なのか。 ⇒北越会館前の停留所は、バスストップ標識を北越会館敷地内に設置し、乗降は道路上で行う。 ・ウオロクやセブンイレブンは、いずれも敷地内に乗り入れて乗降を行うのか。また、警察から路上での乗降は安全面の観点から難しいとの指摘があり、全て敷地内での乗降としているのか。 ⇒高齢者の買い物や通院などの移動需要に対応するため、スーパー等の店舗に近い場所への停留所設置が望ましいことに加え、民地所有者の承諾が得られたことから、民地内にバス停を設置することとした。

- ・定員超過時はどう対応するのか。また、利用状況に応じた増便は検討しているか。定員超過により乗車できない利用者が発生した場合、次の便まで1時間程度待たなければならないことに対する懸念がある。
⇒ジャンボタクシーの定員超過への対応や増便については、利用状況を見ながら必要に応じて検討していくが、当面は現在の運行便数で運用する。
- ・鳥屋野総合体育館で大会等が開催される際の混雑や、定員超過時の対応、利用者の優先順位はどうなるのか。
⇒基本的には、地域住民に使っていただくことを優先に考えている。状況を見ながら、必要に応じて検討していく。
- ・運行状況の周知方法や、運休時・問い合わせへの対応はどのように考えているのか。
⇒運行状況をインターネット上で周知する予定はなく、問い合わせへの対応方法については今後検討していく。
- ・時刻設定に余裕を持たせている印象があり、北越会館前などの道路での待機時間が長くないよう配慮願いたい。
⇒配慮して進めていく。
- ・道路占用に関して、バス停について、上所駅以外は民地ということによいか。
⇒上所駅及び鳥屋野総合体育館以外は民地。
- ・鳥屋野総合体育館で大会や催し物が開催された際には、参加者の利用が集中し、バスが満員となる可能性があるため、利用ルールの整備が必要ではないか。
⇒利用状況を見ながら必要に応じて検討していく。
- ・車いすの方は、乗車できないのか。
⇒車いす利用者は乗車可能であるが、車いすに乗ったままでの乗車はできず、車いすから降りて乗車していただくことを考えている。その際は運転士が手伝う。
- ・まずは安全確保が1番、こどもやお年寄りが降りた後で車や自転車との事故が無いように配慮をお願いしたい。
⇒配慮していきたい。
- ・1日6便あるが、運転手の割り振りは1日何人で対応するのか。
⇒運行は3社で1カ月ごとに交代して対応していく予定で、担当するドライバーに関しては、基本的に1日1名で考えている。

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・運転手の管理は適切にされていると思うが、最近、バスが関与する事故の影響が大きくて関心が高いので、運転手の体調や病気の有無などについて、日頃からさらに注意してもらいたい。 <p>⇒注意して進めていきたい。</p> |
|--|--|